

第4章 社会国民に支持される科学技術

1. 科学技術が及ぼす倫理的・適法的・社会的課題への責任ある取組

図表 生命倫理問題に関する指針等の策定状況

策定者	指針等の名称	策定及び最終改正時点 (年月)
文部科学省	ヒト ES 細胞の樹立及び使用に関する指針	H13.9.25 策定 H19.5.23 改正
文部科学省	特定胚の取扱いに関する指針	H13.12.5 策定
文部科学省、 厚生労働省	疫学研究に関する倫理指針	H14.6.17. 策定 H19.8.16 改正
厚生労働省	ヒト幹細胞を用いる臨床研究に関する指針	H18.7.3 策定
厚生労働省	厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	H18.6.1 施行
厚生労働省	臨床研究に関する倫理指針	H15.7.30 策定 H20.7.31 改正
厚生労働省	遺伝子治療臨床研究に関する指針	H14.3.27 策定 H16.12.28 改正
厚生労働省	手術等で摘出されたヒト組織を用いた研究開発の在り方	H10.12.16 策定
厚生労働省	異種移植の実施に伴う公衆衛生上の感染症問題に関する指針	H14.7.9 策定 H16.7.2 改正
文部科学省 厚生労働省 経済産業省	ヒトゲノム・遺伝子解析に関する倫理指針	H13.3.29 策定 H20.12.1 改正

出典：各府省のホームページによる

文部科学省 科学技術政策研究所(NISTEP) 第3期科学技術基本計画のフォローアップに係る調査研究 PR10「基本計画の達成状況評価のためのデータ収集調査」より

2. 科学技術に関する説明責任と情報発信の強化

添付資料 1 をご参照ください。

3 . 科学技術に関する国民意識の醸成

添付資料 2 をご参照ください。

4 . 国民の科学技術への主体的な参加の促進

農林水産省

プロジェクト研究等の農林水産研究については、その成果をシンポジウム等により広く紹介。また、事前・期中・事後に評価を行い、その結果を公表。特に国民の関心の大きい「遺伝子組み換え (GM)」については、科学的かつ客観的な情報を提出するとともに、国民との双方向コミュニケーションを継続的に実施。

添付資料 1

図表 科学技術に関する説明責任と情報発信の強化

省庁名 / 法人名	総務省 / 情報通信研究機構	財務省 / 酒類総合研究所	文部科学省 / 国立科学博物館
広報誌等による研究成果の公表 (発行頻度、部数)	総合パンフレット、紹介ビデオ、一般向け広報誌、専門化向け研究論文集	研究成果に係るパンフレット (年 2 回)	自然と科学の情報誌「milsil」 (年 6 回、約 6000 部)
HP による研究成果の公表 (アクセス件数)	HP (H18 年度 : 1.6 億件、H19 年度 : 2.1 億件、H20 年度 : 3.1 億件)	研究成果の掲載 H19 (約 20 万件)	HP(トップページアクセス件数 : H19 年度 195 万件)
成果発表会等の開催 (回数)	シンポジウムと展示を一体化した「スーパーイベント」の実施 (H19 年度、H20 年度)	講演会(年 1 回)	特別展・企画展等の展示の実施。 研究者によるトーク等の講座・講習会、シンポジウムの実施
その他 (簡単な内容)		一般見学者の受け入れ H19 (1,686 人)	大学等と連携し、アウトリーチ活動としてのイベントの実施

図表 科学技術に関する説明責任と情報発信の強化

省庁名 / 法人名	厚生労働省	厚生労働省 / 国立医薬品食品衛生研究所	厚生労働省 / 国立健康・栄養研究所	厚生労働省 / 医薬基盤研究所	厚生労働省 / 労働安全衛生総合研究所
広報誌等による研究成果の公表 (発行頻度、部数)	「厚生労働科学研究費のあらし」			パンフレット	和文学術誌「労働安全衛生研究」
HPによる研究成果の公表 (アクセス件数)	厚生労働科学研究成果データベース	HPによる職員・医薬品等の安全情報や研究成果の発信	「健康食品の安全性・有効性情報」の提供	HP(アクセス数 H19 142万件)	和文学術誌「労働安全衛生研究」の公開
成果発表会等の開催 (回数)		講義・講演等 (H18 202件 ,H19 275件)			安全衛生技術講演会(東京、大阪等3会場)、労働安全衛生重点研究推進協議会シンポジウム
その他 (簡単な内容)					

図表 科学技術に関する説明責任と情報発信の強化

省庁名 / 法人名	農林水産省	農林水産省 / 農業生物資源研究所	農林水産省 / 水産総合研究センター	農林水産省 / 農業・食品産業技術総合研究機構 生研センター	農林水産省 / 農業環境技術研究所
広報誌等による研究成果の公表 (発行頻度、部数)	研究成果に係るパンフレット		広報誌、各種マガジン (FRA ニュース年4回、おさかな瓦版年6回、メールマガジン年12回)	研究成果に係るパンフレット	農環研報告、農環研ニュース、農環研年報
HP による研究成果の公表 (アクセス件数)	研究成果の掲載		評価等の公表	研究成果の掲載	上記刊行物の掲載
成果発表会等の開催 (回数)	シンポジウム等の成果発表会の開催	研究成果発表会 (H20.10)	成果発表会 (年1回)	シンポジウム	シンポジウム、セミナー等
その他 (簡単な内容)			広報コーディネーターの配置		アウトリーチ活動のための専門職員の配置

図表 科学技術に関する説明責任と情報発信の強化

省庁名 / 法人名	農林水産省 / 国際農林水産業研究センター	農林水産省 / 森林総合研究所	国土交通省	国土交通省 / 鉄道建設・運輸施設整備支援機構
広報誌等による研究成果の公表 (発行頻度、部数)	研究成果情報、ニュース、JARC(学術雑誌)、帰国報告会	研究報告(1,300部/回、4回/年)研究成果選集(3,500部、1回/年)年報(2,500部、1回/年)	研究に係るパンフレット作成	広報誌及び機関紙への掲載
HPによる研究成果の公表 (アクセス件数)	上記刊行物等の掲載	上記刊行物をHPに掲載	HPによる研究成果公表	HPによる研究成果の公表
成果発表会等の開催(回数)	国際シンポジウム、セミナー等	公開講演会(H20.10)シンポジウム、セミナー等	成果発表会の開催	研究成果発表会(H20.10.10)
その他(簡単な内容)		広報担当コーディネーターの配置		個別課題のシンポジウム・公開実験等の実施

図表 科学技術に関する説明責任と情報発信の強化

省庁名 / 法人名	環境省	環境省 / 国立環境研究所
広報誌等による研究成果の公表 (発行頻度、部数)	研究成果集	年報、研究報告書 (SRシリーズ)、環境儀 (年4回)、国立環境研究所ニュース (年6回)、地球環境センターニュース (年12回)
HP による研究成果の公表 (アクセス件数)	HP 整備	オンラインマガジン (「環境」、「りすく村Meiのひろば」) や上記刊行物の掲載
成果発表会等の開催 (回数)	成果報告会	公開シンポジウム (年2回)
その他 (簡単な内容)		

添付資料 2

図表 科学技術に関する国民意識の醸成

省庁名 / 法人名	総務省 / 情報通信研究機構	財務省 / 酒類総合研究所	文部科学省 / 国立科学博物館	文部科学省 / 科学技術振興機構
一般公開等のイベントの開催 (内容、頻度)	科学技術ふれあい day(4月の科学技術週間中に小学校高学年を対象とした公演及び工作教室、年1回) 施設一般公開(夏休み、年1回)	一般公開 (広島中央サイエンスパーク施設公開 2007)に参加(H19.10、535 人来所)	常設展、特別展、企画展等の展示の整備公開。幼児から成人まで多彩な講座、実験教室、野外観察会等の学習支援活動を実施。	
教育現場への協力 (簡単な内容)	スーパーサイエンスハイスクールの高校生の見学受入れ、JST サマーサイエンスキャンプの実施協力	大学生のインターンシップ(3人) 中学生の職場体験学習(2人)	SSH の高校生の受入指導、小中高校のモデル校等への学習指導、学習用標本の貸出	
その他 (簡単な内容)	常設展示室の公開		人々の科学的活動を支援するコンクール等の実施(野依科学奨励賞、植物画コンクール)。ボランティアの受入、活動支援。地域博物館等と連携したイベントの実施。 学芸員専門研修アドバンスコースの実施	日本科学未来館事業、地域の科学舎推進事業

図表 科学技術に関する国民意識の醸成

省庁名 / 法人名	厚生労働省 / 国立医薬品食品衛生研究所	厚生労働省 / 国立健康・栄養研究所	厚生労働省 / 医薬基盤研究所	厚生労働省 / 労働安全衛生総合研究所
一般公開等のイベントの開催 (内容、頻度)	一般公開(年1回。来場者数 H20 120名)	一般公開、一般公開セミナー	一般公開	一般公開(H19 255名)
教育現場への協力の協力 (簡単な内容)	薬学系大学生、高校生の見学受け入れ(H20 68名)			
その他 (簡単な内容)				

図表 科学技術に関する国民意識の醸成

省庁名 / 法人名	農林水産省	農林水産省 / 水産総合研究センター	農林水産省 / 農業環境技術研究所
一般公開等のイベントの開催 (内容、頻度)	一般公開、新品種の試食会	一般公開 (研究紹介、各研究所で年1回)	一般公開、独立行政法人科学技術振興機構が主催する「サイエンスアゴラ 2008 研究者と語るミニトーク」に研究者を派遣
教育現場への協力 (簡単な内容)	シンポジウム	春・夏休み展示 HPのキッズページ開設 水産物・水産業等に関する総合学習の実施 「海とさかな」自由研究・作品コンクール後援	つくば市開催「つくばちびっ子博士」及び「つくば科学フェスティバル」に協力、実験展示、クイズ、昆虫採集体験教室等を実施。つくば科学万博記念財団の「つくばエキスポセンター」の特別展「小さな地球」にも協力。
その他 (簡単な内容)	アグリ科学教室 委託事業 遺伝子組み換えに関する情報提供	「お魚情報館」の開館	北海道洞爺湖サミット記念環境総合展、アグリビジネス創出フェア 2008 等に参加。

図表 科学技術に関する国民意識の醸成

省庁名 / 法人名	農林水産省 / 森林総合研究所	農林水産省 / 国際農林水産業研究センター	国土交通省	環境省 / 国立環境研究所
一般公開等のイベントの開催 (内容、頻度)	サイエンスカフェの開催	科学技術週間における一般公開、国際協力の日グローバルフェスタ出展、熱研市民講座及び熱研農業技術講習会(石垣市)	国土交通先端技術フォーラム (産学官の連携促進と成果の一層の活用、年1回)	一般公開(年2回)
教育現場への協力 (簡単な内容)		出前授業(石垣市)		小中高生の見学の受入(H20年:26件762名)
その他 (簡単な内容)				